



あかねだい

学校教育目標 自らすすんで、学ぶ、鍛える、共に生きる

学校便り 1月号
令和3年1月22日
横浜市立あかね台中学校

「今、そして未来」

校長 栗原 秀樹

令和3年が始まりました。希望と安心が溢れる一年になることを願わずにいられません。しかし、新型コロナウイルスには、年末・年始は関係なく更にその拡大が報じられているところです。新たな緊急事態宣言を受け、学校の日常も改めて対応を見直すことが求められていて、子どもたち一人ひとりの安心・安全を第一に、学習保障をすすめていきます。

さて、3年生の進路決定が本格化する中、12月には私立高校への推薦受験を希望している生徒49名と面接をしました。一人15分程でしたが、志望理由や動機、進学後の抱負、中学校で努力したことなどを聞かせてもらいました。どの生徒も緊張感をもって面接に臨み、真剣なまなざしと丁寧な言葉遣いに感心しました。中でも印象に残っている言葉をいくつかあげます。

「英語力を生かせる仕事に就きたい」「一度決めたことは、粘り強く諦めずに努力する人」「社会で役に立つ仕事をしたい」「親元を離れ、自立できる人になる」等々、どれも前向きな、それでいて謙虚な姿勢を感じるものでした。15年の人生の中で、様々なことを考え、行動し、今があり、そして未来を描いているのが分かりました。ぜひ、自分の目指す進路へ力強く一步を踏み出せることを願っています。最後になりますが、例年、地域の方を面接官にお招きして行っている模擬面接は、今年度はコロナ禍の影響から教職員によるものへと変更し実施します。コロナ禍が終息したおりには地域の皆様のお力添えを改めて、どうぞよろしく願いいたします。

2学年 校外学習

2年生は12月8日(火)に自然教室の代替行事として鎌倉へ遠足に出かけました。半袖でも寒く感じないほどに暖かく、遠足日和でした。鶴岡八幡宮で学級写真を撮り終えた後に、班別で鎌倉を散策しました。生徒達が小町通りで軽食のから揚げや団子を買って、昼食会場に嬉しそうに向かっていく姿が印象的でした。

コロナの第3波が心配される中での開催となりましたが、生徒及び保護者の方々の感染対策への御理解・御協力により無事実施することができました。決められたルールの中で思いきり楽しむことができていました。今後は修学旅行の準備を進めていきます。



校内書初め展

毎年恒例の書き初め展が、各教室で開催されています。3学年とも冬休みの宿題となっていた書き初めを、休み明けの6日に提出し、その後、各学級の国語係が掲示しました。

1年生の課題は「新たな決意」「天地清新」、2年生は「夢を信じる」「功を奏する」、3年生は自由に課題を選び書きました。どの作品も、一字一字の字形や全体のバランスに気を配り、堂々とした字を意識して書かれていました。

国語科の教員で各学年の金・銀・銅賞を選定しました。なお、学校代表の作品を3年生の作品から選出し、横浜市総合文化祭と青葉区中学校書き初め展にそれぞれ出品します。



2月の主な予定

2月3日 3年学年末試験

10日～ 私立一般入試

10日～15日 恩ちゃんの部屋（中止になりました。）

15日～16日 1、2年学年末試験

15日～17日 公立高等学校共通選抜検査

25日 進路説明会（2年）

※状況により予定が変更する可能性があります。月の予定表と合わせて、御確認ください。

3年生 模擬面接

1月8日、12日に3年生の模擬面接が行われました。この行事はキャリア教育の一環として進路選択・決定を控えた3年生が入試に向けて「より実践的な面接経験」をすることで、本番の面接に役立ててもらうために行っています。現在、神奈川県公立高校の入学者選抜試験では必ず面接を実施しています。3年生は、12月には面接シートを仕上げ、面接練習のビデオを視聴するなどして、模擬面接に挑みました。

毎年、地域の方にお越しいただき面接官をお願いしていましたが、今年度はコロナ禍の状況も踏まえ、学校職員が面接官を担当しました。来年度、状況が落ち着きましたら、以前のように地域の方に御協力いただきたいと思っております。

